

慶應義塾医学部新聞

発行所 三四会医学部新聞編集室 千160-8582 東京都新宿区信濃町35 電話(3353)1211 内線64996 会員については会費を請求し、購読料が含む。発行人 武田純二 毎月1回20日発行

信濃町駅前・各種診療

慶應義塾大学病院

外来診療時間 午前8時30分～午後12時 午後1時～午後6時(土曜・日・祭日) 電話 03-3353-1211(受付)



慶應医学賞授賞セレモニー・受賞記念講演ウェビナー開催



11月30日に行われた授賞セレモニー。左から博士はオンラインで中継。

慶應医学賞は世界の医学・生命科学の発展に貢献した研究者を顕彰する。今年度は第100回の授賞式が、11月30日(月)にオンラインで開催された。授賞式には、25回慶應医学賞授賞式セレモニーが行われ、2020年度の受賞者として、宮脇博士が選出された。授賞式には、宮脇博士から授賞状が贈呈された。授賞式には、宮脇博士から授賞状が贈呈された。授賞式には、宮脇博士から授賞状が贈呈された。

第100回 慶應医学賞総会シンポジウム開催

「新型コロナウイルス感染症」

本年度は第100回の授賞式を記念して、授賞式と併せて、新型コロナウイルス感染症に関するシンポジウムを開催した。授賞式には、宮脇博士から授賞状が贈呈された。授賞式には、宮脇博士から授賞状が贈呈された。授賞式には、宮脇博士から授賞状が贈呈された。

授賞式には、宮脇博士から授賞状が贈呈された。授賞式には、宮脇博士から授賞状が贈呈された。授賞式には、宮脇博士から授賞状が贈呈された。授賞式には、宮脇博士から授賞状が贈呈された。授賞式には、宮脇博士から授賞状が贈呈された。



シンポジウムは、新型コロナウイルス感染症に関する話題を共有し、今後の研究の方向性を示すことが期待された。

COVID-19と共に。海外で働く

国際ヒューマン・フロンティアサイエンス・プログラム(HFSP)推進機構

足立 剛也(皮86回)

COVID-19の感染拡大により、海外で働く機会が減少している。しかし、国際ヒューマン・フロンティアサイエンス・プログラム(HFSP)推進機構は、海外で働く機会を増やすための取り組みを行っている。

COVID-19のサイエンス from ドンネルプロジェクト

新型コロナウイルスの全ウイルスゲノム解析による院内感染対策

小児科 武内 俊樹(81回)

COVID-19の感染拡大により、院内感染対策が重要課題となっている。本プロジェクトは、新型コロナウイルスの全ウイルスゲノム解析を行い、院内感染対策に貢献している。

COVID-19のサイエンス from ドンネルプロジェクト

新型コロナウイルスの全ウイルスゲノム解析による院内感染対策

小児科 武内 俊樹(81回)

COVID-19の感染拡大により、院内感染対策が重要課題となっている。本プロジェクトは、新型コロナウイルスの全ウイルスゲノム解析を行い、院内感染対策に貢献している。

勤務医師賠償責任保険のご案内

申込締切日: 2021年2月26日(金)

継続の方は自動更新(手続不要)

お申し込みは新聞同封の以下パンフレットをご覧ください

勤務医師賠償責任保険のご案内

申込締切日: 2021年2月26日(金)

継続の方は自動更新(手続不要)

お申し込みは新聞同封の以下パンフレットをご覧ください

勤務医師賠償責任保険のご案内

申込締切日: 2021年2月26日(金)

継続の方は自動更新(手続不要)

お申し込みは新聞同封の以下パンフレットをご覧ください

鑑賞知来

私は慶應義塾大学医学部付属病院で臨床医として勤務している。この間、多くの患者さんと接し、多くのことを学んだ。この間、多くの患者さんと接し、多くのことを学んだ。

年末年始の休診

慶應義塾大学病院 年末年始は、12月30日(水)より1月4日(月)の間、休診となります。

「医学部新年祝賀式」および「坂口光洋記念慶應義塾医学振興基金」の開催について

医学部では毎年新春に祝賀式(三四会)と祝賀式を開催しております。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、関係者のみで行い、式典の様子はオンラインで配信いたします。